

自治会活動

各自治会で、ハロウィンなどの秋のイベントが行われました。



10/29
花屋敷つつじが丘
自治会
ハロウィン

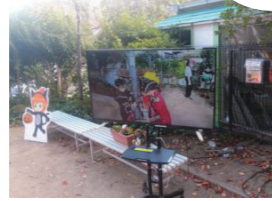


つつじが丘は恒例行事になりつつあるハロウィン。ハイレベルな仮装にびっくり！

10/30
雲雀丘山手
自治会
ハロウィン

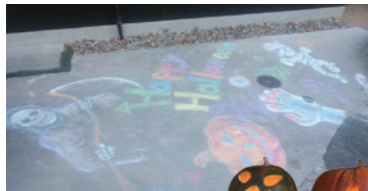


子どもの参加者が60名近くで大にぎわい！



つつじが丘公園にはライブ映像モニターやかわいいイラストボードが。

10/30
雲雀丘
自治会
ハロウィン



ホスト宅様のステキなチョコアートに手作りジャック・オー・ランタン！



千本引きでお菓子を取るゲームに挑戦♪



11/5
ふじが丘 &
防災祭り

部会活動

文化交流部会コンサート



10/30 サロンコンサート。コミュニティひばりで開催して、35名が参加しました。



11/20 ふれあいコンサート。42名が参加しました。心がときめく音楽を皆で楽しみました。

10/18 福祉部会 認知症サポーター養成講座



「認知症サポーター」とは認知症の人やその家族の「応援者」として、地域で暮らす認知症の人やその家族を見守り手助けをする方です。福祉部会では花屋敷地域包括センター様をお迎えして「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

宝塚市からのお知らせ

ボランティア募集「たからづか学校応援団」

たからづか学校応援団は「できることを・できるときに・できることから」をテーマに各学校の要請に応じて活動する無償のボランティアです。地域の子どもと一緒に育てるため、学校をサポートしていただける方を募集しています。

活動内容
花壇の整備、図書整理・貸出、安全パトロール、教科指導等の補助、クラブ活動など。

↓たからづか学校
応援団HP



申し込み・問い合わせ先
宝塚市学校支援地域本部事業実行委員会事務局
宝塚市教育委員会社会教育課内（市役所2階）
〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 TEL 0797-77-2029 FAX 0797-71-1891
Eメール m-takarazuka0119@city.takarazuka.lg.jp

レギュラー事業

ひばり子ども館



とき 月曜日から土曜日
10時～12時 / 13時～17時
(日曜日・祝日・年末年始は休館)

ふれあい喫茶「思い出の歌ひろば」

とき 第4水曜日 10時～11時30分
ところ コミュニティセンターにて

コミュニティひばりへのお問合せ・ご意見・ご要望は事務局へ

電話 072-744-2526 mail cohibari@outlook.jp

不在ですが折り返し連絡しますので、留守電メッセージにはご連絡先とご氏名をお願いします。

105
No.

長尾台小学校区
まちづくり協議会
コミュニティひばり
長尾台1-1-1
会長 三島基道
2022年12月15日発行

宝塚市長尾台小学校区のしんぶん

コミュニティひばり

コミュニティひばり
ブログはこちら



11/27 第3回森のワークショップとフリマ

●これからの雲雀丘サービスステーションについて●

令和4年7月1日に、雲雀丘サービスステーション廃止反対について、各自治会の書面表決結果を添えて、市へ表明いたしました。この表明に対する市長の回答内容について、11月12日に開催したコミュニティひばり運営委員会にて、市より説明がありました。

本市では、将来にわたって、公共施設の維持管理をするため、令和元年度(2019年度)7月に、「公共施設(建物施設)保有量最適化方針」を策定いたしました。この方針において、雲雀丘サービスステーションと売布神社駅前サービスステーションについて、「廃止を検討し、廃止後の床の活用については、地域住民の意見等を踏まえて検討すること」としており、方針が策定された令和元年度(2019年度)より、地域住民の皆様からご意見を伺ってまいりました。令和4年(2022年)7月1日付「雲雀丘サービスステーション廃止への表明」を拝し、雲雀丘サービスステーションに対する皆様の想いを改めて感じ、雲雀丘サービスステーションにつきましては廃止するものではなく、地域住民の皆様により活用いただけるような新しい形に転換できるよう、見直したいと考えています。具体的な動きとしては右記の通りです。

詳しくはコミュニティひばり
ブログをご覧ください。→

ブログQRコード



問い合わせ先
宝塚市 窓口サービス課 0797-77-2050 (平山)
メール: m-takarazuka0026@city.takarazuka.lg.jp

(1) 現行の雲雀丘サービスステーションの業務について

本市では、人口減少や少子高齢化が進行しており、将来も行政サービスを維持していくためには、業務の最適化は避けられず、市内7か所にあるサービスセンター・サービスステーションの業務も例外ではありません。そのため、サービスセンター・サービスステーションも、デジタル化等による業務の効率化を検討していきます。現在、市役所全体の窓口業務を見直すためのワーキンググループを市役所内に設置し、外部のコンサル事業者の助言もいただきながら、令和6年度末までに、取扱業務を見直し、遠隔窓口なども含めた業務のデジタル化を進めようとしています。

(2) 今後の有効活用について

(1) を実行することにより、地域の皆さまにより使っていただけるようなスペースも確保できることから、ぜひ、地域の皆様と意見交換しながら、有効活用できるよう検討していきたいと考えています。他自治体の事例では、コワーキングスペースやキッズスペース等により地域の活性化に繋がっている事例があります。